

# 第17回ジュニアマジシャンビデオコンテスト結果発表

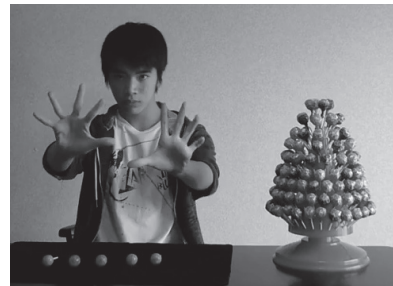
全国の18才までのマジックファンが映像で参加できるコンテスト、テンヨー主催「ジュニアマジシャンビデオコンテスト」は2018年で第17回目を迎えました。今回は過去最多のご応募をいただき、まことにありがとうございました。審査の結果、グランプリと各賞を次のとおり決定しました。

ビデオコンテスト結果			
◆ グランプリ 10万円+「ターベル・コース・イン・マジック」全8巻		◆ 奨励賞	
テーブルマジック部門	山口迅さん (15才:福岡県)	ステージマジック部門	好井悠人さん (15才:香川県)
◆ 優秀賞 2万円+2019年マジック新製品セット		ステージマジック部門	小林遼太さん (17才:東京都)
ステージマジック部門	中川裕資さん (16才:三重県)	ステージマジック部門	野町侑冬さん (14才:長野県)
テーブルマジック部門	渡邊稀空さん (14才:東京都)	テーブルマジック部門	小菅丞運さん (15才:東京都)
テンヨーマジック部門	田中雅誌さん (5才:神奈川県)	テーブルマジック部門	河原陸さん (16才:大阪府)
		テーブルマジック部門	塚本陸人さん (12才:福岡県)
		テンヨーマジック部門	中塚和俊さん (8才:大阪府)

総評 ※ ()内は応募時の年齢です。

今回も熱気あふれる演技映像の数々をお送りいただきまして、深く感謝申し上げます。17回目を迎えた「テンヨージュニアマジシャンビデオコンテスト」は、今回はじめて「ステージマジック部門」「テーブルマジック部門」「テンヨーマジック部門」と応募部門を3つに分けました。多数の応募のなか見事入賞された方々をご紹介します。

◆ **グランプリ**  
グランプリは3部門の中から総合優勝者として1名が選ばれます。



今回見事グランプリを獲得したのは、テーブルマジック部門で応募の山口迅さん(15才:福岡県)です。演じたのは、棒付きキャンディ(チュッパチャップス)を使った珍しいマジックです。キャンディを空中から取り出したかと思うと、色が変わったり、次々とキャンディの数が増えたりします。キャンディはやがて1本ずつ消失していき、最後の1本は一瞬で巨大なサイズに変わってしまいます。キャンディの出現・消失・変化の多くが山口さんの独自の手法によるもので、非常に鮮やかな半面、手法としてやや粗削りな部分もあります。しかしそれを補って余りあるのが画面の中にあられる山口さんの際立った存在感でした。パントマイムのみで次々と不思議なことが起こりますが、表情と拳動のすべてに凛としたオーラというべきものが漂っています。高いオリジナリティと突出した演技力・存在感が評価され、グランプリの受賞となりました。今後山口さんのマジックがどう発展していくのかを是非見たいと感じさせられました。

是非見たいと感じさせられました。

◆ **各部門 優秀賞**  
優秀賞は3部門それぞれで評価が最も高かった1名ずつが選ばれます。獲得されたのは中川裕資さん(16才:三重県)、渡邊稀空さん(14才:東京都)、田中雅誌さん(5才:神奈川県)です。



ステージマジック部門で受賞の中川裕資さんは「てるてる坊主」をテーマにしたマジックショーマジック。青や白色のカードが変幻自在に増加・変化したかと思うと要素要素でてるてる坊主が出現します。カードやてるてる坊主の出現や変化がいずれも瞬間的かつ鮮やかでとても目を引きまします。近年流行しているステージマジックの手法を熱心に研究したことがとてもよく伝わり、くわえてテーマ性がオリジナリティを追求する姿勢が評価されての受賞となりました。



渡邊稀空さんはテーブルマジック部門での受賞です。五分間の映像のなかで実に14作品ものオリジナルカードマジックを見せてくれました。側面に穴があいていて中が空に見えるトランプのケースから突然一組のカードが出てきたり、バラバラのカードの順番が一瞬にして揃ったり…ここではとても書ききれないほどさまざまな現象がありましたが、いずれもアイデアにハッとさせられるものがあり、質・量ともにそのクリエイティビティが評価されての優秀賞となりました。



田中雅誌さんはテンヨーのマジックグッズを魅力的に演じていた部門・テンヨーマジック部門での受賞です。バラバラにやぶれているポスターを見せ、まとめておまじないをかけるかと思いきや一瞬にして復活します。驚くことに、そのあと折りたたんだポスターの中にペットボトルで水を注ぎますが、ポスターを広げると水が消えています。再びたたんで傾けると水が流れ落ちてきます。テンヨーの『マジカルピンテーシポスター』と『ふしぎな新聞紙』を使った演技なのですが、その組み合わせがとても新鮮で、はつらつとした演技もあいまってこの部門で最も高い評価を獲得しました。

◆ **各部門 奨励賞**  
続けて奨励賞の受賞者をご紹介します。惜しくも優秀賞は逃されたものの、いずれも甲乙つけがたく素晴らしい演者でした。

ステージマジック部門



好井悠人さん(15才:香川県)は和装での演技です。ハンカチや扇子、花を取り出すマジックやリンクリングを演じ、クライマックスに大きな和傘を取り出しました。衣装や使う道具で「和妻」的な雰囲気を出しつつ現代的な

マジックも取り入れた、エンターテインメント性の高さを狙ったパフォーマンスでした。今後の成長がとても楽しみです。



小林遼太さん(17才:東京都)はCDを使ったマジックマジックを演じてくれました。白いCDが手に次々と現れたかと思うと、手にあふれんばかりに持った全てのCDが瞬間的にカラフルな色に変化します。テンポ感のある軽快なパフォーマンスでした。CDのプロダクションはステージマジックの演目の定番のひとつで、よく研究と練習をしていることが伝わりました。今後、独自のアイデアや工夫を加えるとさらに素敵になることと思います。



野町侑冬さん(14才:長野県)はCD、ハンカチやウインドを使ったマジックマジックを見せてくれました。演技はとてもスムーズで、テクニック、立ち姿や視線の使い方から高い力量が感じられます。今後、使う道具や題材にオリジナリティ・新規性といったものを加えた演技を是非見たいと思います。

テーブルマジック部門



小菅丞運さん(15才:東京都)は学校の教室で大勢の前でカードマジックを演じた映像を送ってくれました。表裏バラバラに混ぜたカードの向きが一瞬にしてそろい、相手に選ばれたカードのみが裏返しになっています。「トライアンフ」と呼ばれる古典カードマジックですが、さらにクライマックスとして、選ばれたカード以外の全てのカードの裏の色が変わってしまいます。観客の「ええーっ!!」という大きな声が聞こえて、教室のリアクションや熱気がよく伝わるエキサイティングな演技と映像でした。



河原陸さん(16才:大阪府)はテクニカルなカードマジックを非常にスマートに演じてくれました。選んでもらったカードをジョーカー2枚で挟んで当てようと思いますが、さまざまな変化や入れ替わりが起こり、クライマックスとしてカード一組全てが選んでもらったカードに変化してしまいます。手順の構成が非常に凝っていることにくわえ、カードを変化させる箇所など要素要素に独自のテクニックが使われており、全体を通して目を見張る部分が多くあり高い評価を獲得しました。



塚本陸人さん(12才:福岡県)もカードマジックでの応募です。華麗なカットで4枚のジャックを取り出したり、一組の中ほどに入れたカードが一番上にあがってきたりするトリックを演じたあと、ハンカチの中で一組が消失し、選ばれたカードのみになってしまうクライマックスで演技を終えました。テクニックだけではなく落ち着いたキャラクターや明瞭な言葉遣いは12才という若さを全く感じさせないものでした。

テンヨーマジック部門



中塚和俊さん(8才:大阪府)は燕尾服を着ての演技です。『フライングライト』、『20世紀シルク』、『デビルハンカチーフ』、『ファウンテンレインボー』、『フォーナイトメアーズDX』そして『口から出るカード』(『ふじいあきらのスーパーカードマジック』)といったテンヨーマジックを沢山演じてくれました。多種多様なグッズを続けて演じようとするまとまりのない演技になりがちですが、中塚さんのショーは非常にうまく構成されていて見ていて飽きません。表情もいきいきとした楽しいパフォーマンスでした。

毎年多くの若さ溢れるご応募をいただきますが、テンヨー開発部ではその熱量に負けないよう気合いを入れて審査にのぞんでいます。毎回たくさんの新しい方が参加してくださり新鮮な驚きがある一方で、何年か続けて応募してくださる方もいて「去年と比べてこんな成長が!」といった嬉しい発見もあります。

第17回目となる今回より、新しい試みとして応募部門を「ステージマジック部門」「テーブルマジック部門」「テンヨーマジック部門」の3つに分けました。マジックには多種多様な演技スタイルや評価軸があるなか、演技者の魅力や実力をより適切に審査できる仕組みにしようとしたためです。また、2016年の第15回からそれまでのDVDでの投稿にくわえてYouTubeによる投稿をはじめましたが、今回からYouTubeに募集を一歩化しました。コンテストの募集方法に大きな変化をくわえたため主催側としては例年のように沢山の応募をいただけるのか内心不安でしたが、蓋を開けたら過去最多のご応募をいただき驚きました。今後も時代とマジックの楽しまれ方の動向に合わせてコンテストも変化・成長させていくつもりです。次回もみなさんの熱いご応募をお待ちしています!なお、テンヨーウェブサイトでは入賞された方々のダイジェスト動画を見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

2019  
ジュニアマジシャン  
ビデオコンテスト

~あなたのマジックをビデオに撮ってお送りください~

**第18回ジュニアマジシャン  
ビデオコンテスト**

応募締切: 2019年7月15日  
結果発表: 2019年10月

今年も全国のジュニアのマジックファンが映像で参加できるコンテストを開催します。ご自慢の演技をテンヨーで審査し、グランプリほか各賞を決定。賞金および賞品をさしあげます。コンテストの詳細はテンヨーマジックファンのページ (<http://www.tenyo.co.jp/magic/>) をご覧ください。ご応募お待ちしております!